

5月学習会報告

2016. 5. 29



南筑後外国語教育研究サークル
会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

第2回学習会 5月14日(土) 13:30 ~ 16:30 筑後市サンコアにて

新年度がスタートして、早2ヶ月が過ぎました。学級、学年経営、英語の授業づくり...いかがでしょうか。5月の学習会には、若い先生方もたくさん参加され(計 20 名参加)これからの授業づくりについて熱く語り合うことができました。米国大学派遣研修(10週間プログラム)を経験されたみやま市立高田中学校、鶴木先生の報告を通して、4技能を統合的に育成するための学習活動、とりわけ、タスク活動を学習活動に位置づけ、課題解決のために生徒に主体的な活動を仕組むことの大切さを考えさせられました。(文責 古川)

「タスク活動を位置づけたコミュニケーション活動について」 米国大学派遣研修報告 みやま市立高田中学校 鶴木亜希子先生

【米国大学派遣研修】

H27.9.25 ~ 12.13 (10週間プログラム)
カリフォルニア大学 アーバイン校

★研修で学んだこと

○英語教授方 TBLT(Task-based Language Teaching)
TBLTとは、学習者に達成させるべき課題(タスク)を与え、その課題解決、達成のための道具として英語使用してコミュニケーション能力を育成しようという教授法。言わなければならない対話内容があるから話すのではなく、課題解決のために既習の言語材料や語彙を使って実施のコミュニケーションに近い場面を設定し、タスク活動を仕組む。



生徒達の課題解決意識、表現意欲が高まり、
コミュニケーション活動が活性化

★研修で学んだこと 英語教師として大切なこと

○生徒の情意フィルタを下げる学習環境を作る
言語習得において、グループ活動やペア活動を活用して、安心して発言できる学習環境をつくる。教師が自信を持って英語を使い、生徒のモデルになるような存在でなければならない。

平成28年度福岡県高等学校入試問題分析

【協議・交流】 「どのような力をつけていくべきか? そのための授業改善は？」

時事ニュースを知らせることも必要

【読解問題】

- ★300語弱の英文を速読できる。 ★10分程度で読んで、概要をつかむ。(書かれている内容について場面を描く)
- ★知っている単語から推測し、言い換えの文から同意、不同意を確認することができる。

【英作文】

- ★自分の経験や知っていることから(具体的な内容を)、根拠を述べながら、テーマに沿った内容の英文を書く。
- ★文の構成等、パターンを知っていることが必要。かつ、個性ある(内容について)表現が必要。

【読解問題】

- ★教科書本文を速読させ(タイムリミット)、TF や QA で概要確認する。このとき、ALT を活用することも大切。
- ★高校の授業では、英語による要約文を書かせている。中学校でも、言い換え表現の穴埋め等で要約文を取り扱う。
- ★情報を伝える活動を仕組む。挿絵を説明する活動、retelling 活動 等

【英作文】

- ★パターンを教えることも必要。英作文の構成の仕方は1年次に学び、学年ごとに発達段階に応じた内容を書く取組を行う。
- ★日頃のコミュニケーション活動、表現活動において、自分の考えを表出する機会を設ける。

英作文の評価規準を吟味する。